

昨今の大学生事情

—東京の大学に勤務して—

2010年2月19日

明治大学商学部
折 谷 吉 治



主な話題

I. 就職活動

- 学生側
- 企業側

II. 学生生活

- 学業
- サークル
- アルバイト

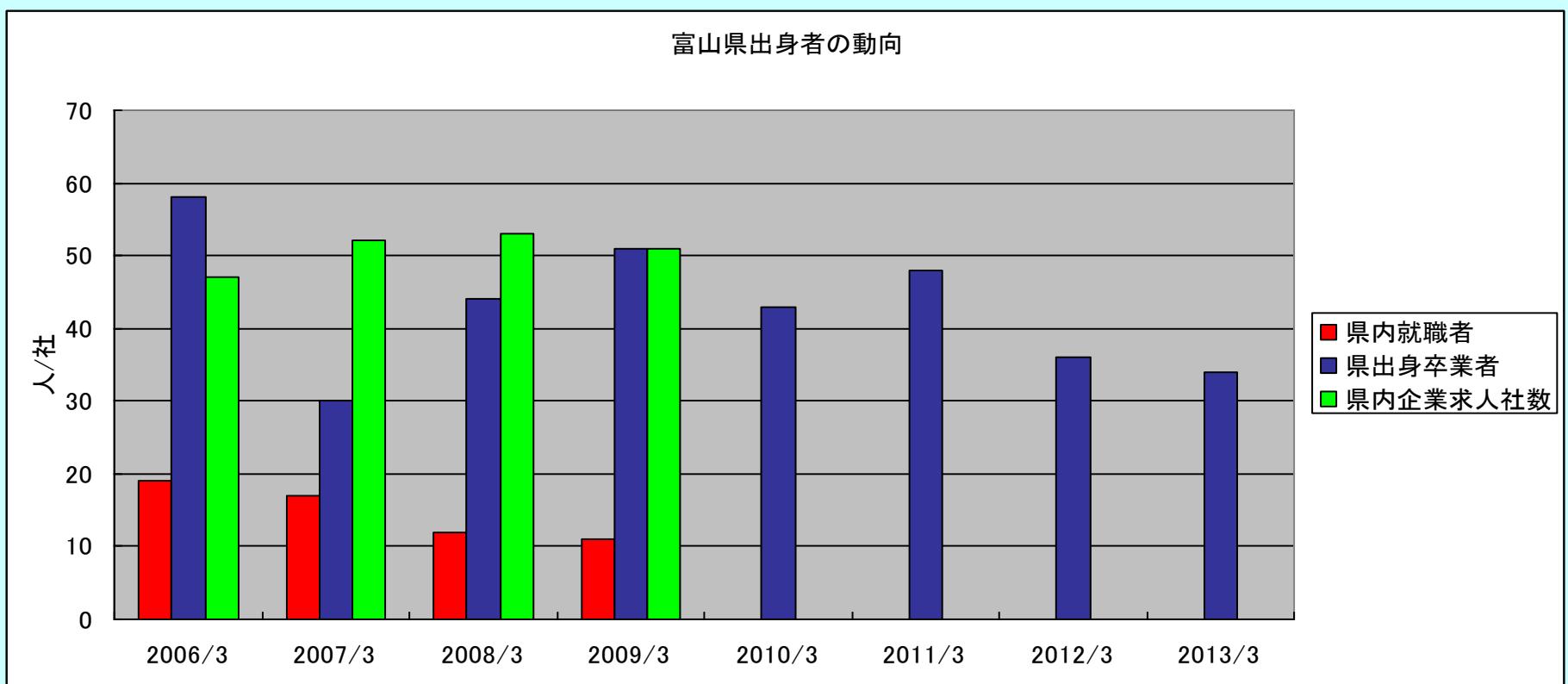
III. 入学

- 学部選択
- 多様な入試形態

IV. 大学教授の生態



I.就職活動 —地元か東京か？—



I.就職活動

—地元か東京か？—

	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3	2013/3
県内就職者	19人 (33%)	17人 (57%)	12人 (27%)	11人 (22%)				
県出身卒業者	58人	30人	44人	51人	43人	48人	36人	34人
県内企業求人社数	47社	52社	53社	51社				

明大生の県内就職先

卒業年月	県内就職先((人数)、<うち女子>)
2006年3月	インテック(6<3>)、キタムラ機械(1<1>)、三協アルミ(1)、高岡信用金庫(1<1>)、田中精密工業(1)、富山県教育委員会(3<2>)、不二越(3)、北陸銀行(3)
2007年3月	インテック(8)、大谷製鉄(1)、黒田化学(1)、大樹(1)、立山科学(1)、富山県警(1)、富山第一銀行(2)、北陸銀行(1)、北陸コラボトリング(1)
2008年3月	石崎産業(1)、インテック(2<1>)、北日本新聞社(1)、三協立山アルミ(2<1>)、立山科学(1)、富山村田製作所(1)、ハイテックス(1)、北陸銀行(3<1>)
2009年3月	射水市役所(1)、インテック(3<1>)、大建工業(1<1>)、富山市役所(1)、富山第一銀行(1)、富山テレビ放送(1)、北陸銀行(2<1>)、北陸電力(1<1>)

I.就職活動(採用側)

—Uターン学生採用のためには—

◆ Uターン学生の魅力(都会の水)

- 富山県企業の合同説明会の開催・出展
- IBAC社の利用
- インターンシップの実施
- 早期の採用決定
 - 内定辞退を厭わず
- つなぎ止め対策
 - 親との関係強化



I.就職活動(学生側)

—地元か東京かの判断—

- 親の意見(希望)はどうか?
→意外に気にしている。
- 東京に飽きたか? 地元が好きか?
- 転勤をどうみるか?
→とくに、女性の場合。
- 県内に支店・工場があるか?
- どこから内定をもらったか?
- 早期に内定をもらえるか?



I.就職活動(学生側) —就活のプロセス—

1. 業界説明会、会社説明会
2. エントリー(ネットでの登録)
3. エントリーシートの提出(2月頃～)
4. 面接
5. 内々定(4月前後)
—就職協定の有名無実化、業種による違い。
6. 内定(10月1日)
—形式的儀式



I.就職活動(学生側)

—就活で成功するためには—

1. 内容のある大学生活
 - 3大活動のバランス(勉強、サークル、バイト)
2. 熱心な就活
 - インターンシップ、しっかりしたエントリーシート
3. 親、先輩、友達、(先生)との相談
4. 大学の支援態勢の活用
5. 早期の内定獲得
 - 自信につながる



I.就職活動(学生側) —資格と公務員試験—

(資格)

- 公認会計士などは、ダブルスクールが必要
- 独学で取れる資格も、就活で有利

(公務員)

- ダブルスクールが必要
- 民間との掛け持ちのリスク



I.就職活動(学生側)

—就活がうまくいかなかった場合—

1. 再挑戦か、大学院か？

- 文系大学院の位置づけ(理系との大きな違い)
- 「専門職大学院」と一般の大学院の違い
→専門職大学院は、資格取得に特化。

2. 就職「留年」か、就職「浪人」か？

—民間企業は留年、公務員は浪人が有利



II. 学生生活 —学業(勉強)—

1. あり過ぎる選択の自由

- 選択科目の選び方(口コミ情報、2チャンネル)
- 教養科目と専門科目

2. 留学

—留年覚悟の留学(休学)と留年不要の留学

3. ゼミ選び(「第二の入試」)

—テーマで選ぶか、先生で選ぶか？



II. 学生生活

—ゼミ(ゼミナール)とは?—

- 20名以下(入室試験あり)
- 3年間同じメンバー
- 特定分野の勉強
- 学生の発表が主体
- 合宿
- 見学会
- 同窓会
- チーム論文作成



II. 学生生活 —サークル活動—

1. サークルの効用

- 就活のネタ作り(「3大話」<勉強、サークル、アルバイト>のひとつ)
- 口コミ情報、交友関係の拡大

2. サークルの種類(厳しさの順位)

- ①「体育会」(44団体)
- ②「体育同好会連合会(体同連)」(55団体)
- ③「文化系グループ」(103団体) * 例:「明大マンドリン倶楽部」
- ④「同好会」(117団体)

3. サークルの注意

- 入部の時期(1年生の5月頃まで)
- 「未認可サークル」は、入らないこと

4. 大学主催の行事



II. 学生生活 —アルバイト—

1. アルバイトの効用

- 就活のネタ作り
- 社会勉強
- お金(時給: 約1,000円)

2. アルバイトの注意

- 大学の斡旋
- 偽装アルバイト



II. 学生生活 —学費・生活費と収入—

■ 学費4年間合計： 約411万円(明治大商学部)

- 初年次: 123万円
 - 2年次～4年次まで毎年: 96万円
- * 理工学部: 合計631万円

■ 生活費(月額、富山県出身者のケース<男子>)

支出合計: 14.6万円 収入合計: 14.6万円

- アパート代: 7.5
- 電気・水道等: 1.0
- 交通費: 0.6
- 食費: 3.0
- 飲み代等: 2.5

- アルバイト*: 6.5
- 奨学金: 3.0
- 仕送り: 5.1

*週3回(週2回では、4万円ほど)



II. 学生生活 —アパート代と奨学金—

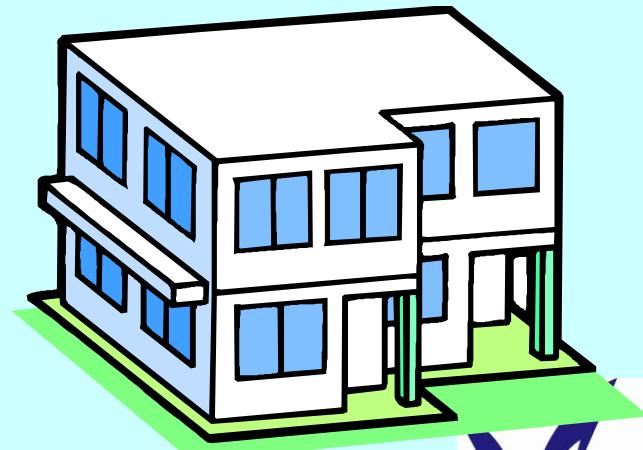
(アパート代)

—6万円～8万円が普通。女子の場合、8万円～9万円。

—食事付きの「推薦学生寮」(食事込み8万円から10万円)

(奨学金)

- 「給費奨学金(返還無し)」と「貸費奨学金(返還)」の2種
- 入試の成績で決まる学費免除
- 約どの奨学金の募集は、4月上旬
- 17種類、10,925名が利用

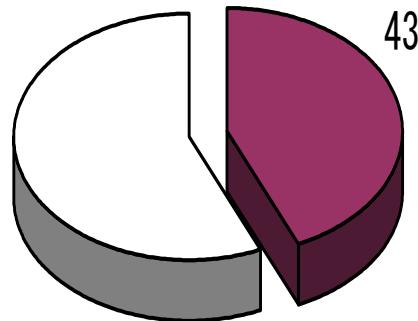


II. 学生生活(学生の悩み)

—「学業」の相談が減少し、「学生生活」が増加。

1959～1988年度

43.2%



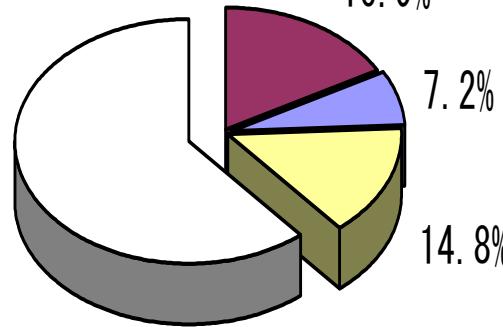
■学業・
学生生活
□その他

1989～1998年度

16.9%

7.2%

14.8%



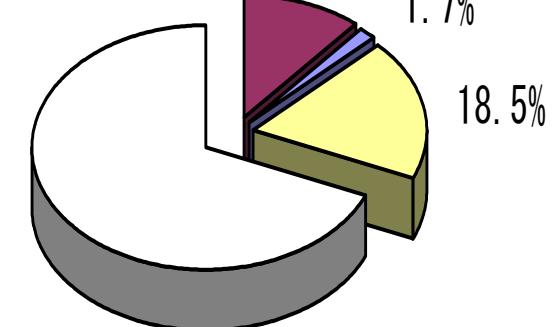
■学業
□学生生活
□転部・編入
□その他

1999～2007年度

11.1%

1.7%

18.5%



■学業
□学生生活
□転部・編入
□その他

図 全相談件数に占める学業関係領域の割合（各期間の平均割合）

- 「学業」では、「不本意入学(仮面浪人)」の問題

II. 学生生活(学生の悩み) —とくに、精神衛生の相談が増加。

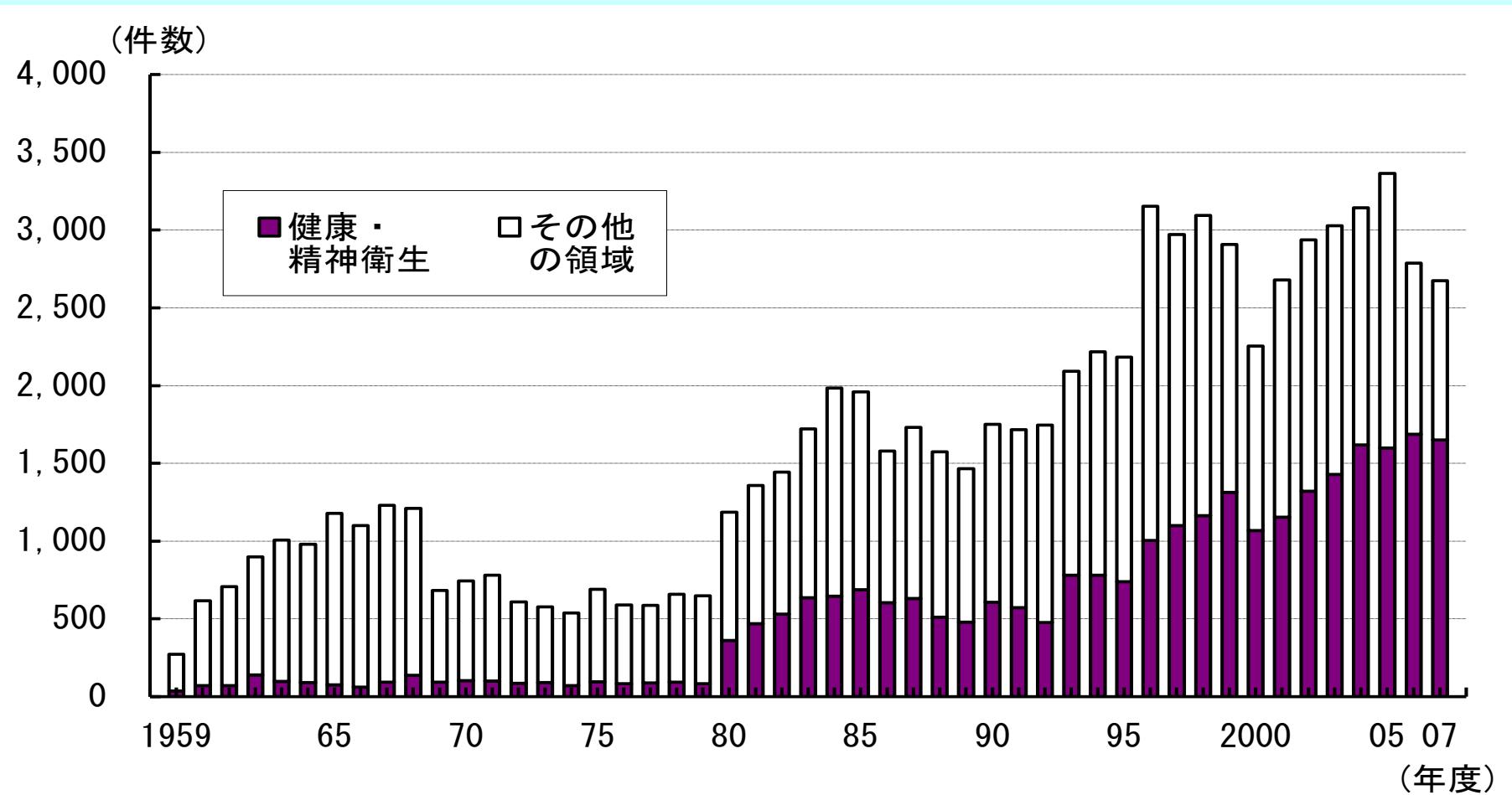
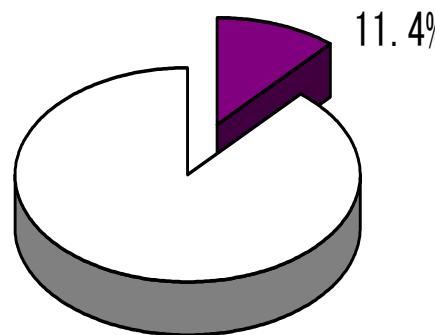


図 精神衛生領域に関する相談件数の推移（1959～2007年度）

II. 学生生活(学生の悩み)

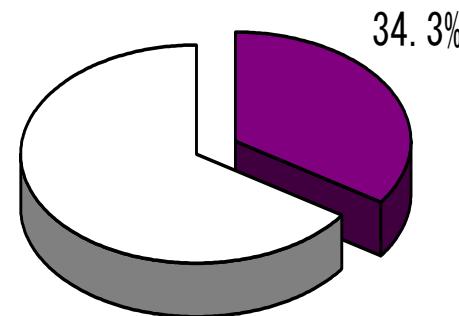
—とくに、精神衛生の相談が増加(期間の平均比率)
—「学生相談室」の活用

1959～1979年度



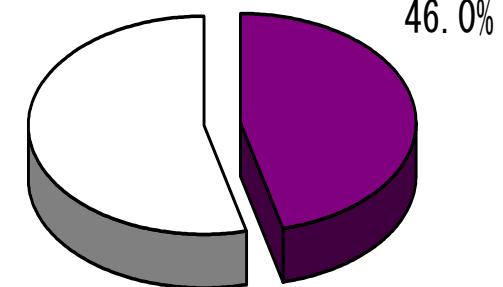
■ 精神衛生 □ その他

1980～1995年度



■ 精神衛生 □ その他

1996～2007年度



■ 精神衛生 □ その他

図 全相談件数に占める精神衛生領域の割合（各期間の平均割合）

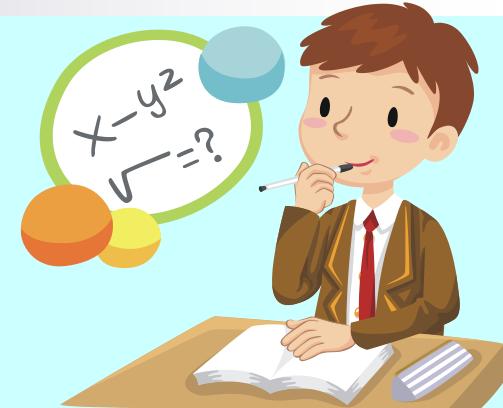
II. 学生生活(先生から見た学生の問題点)

表 教員アンケートに関する集計結果（複数回答）

分類	質問項目	件数 (比率 : %)
生活態度	①他の学生の意見を聞こうとしない学生がいて、議論にならない	17 (4. 8)
	②注意しても、私語がやまない	73 (20. 8)
	③携帯電話が鳴ると、教室から出でていってしまう学生がいる	81 (23. 1)
学業	④攻撃的な言動による授業妨害がある	18 (5. 1)
	⑤成績評価について、評価の変更などの過剰な要求がある	28 (8. 0)
	⑥ゼミで自分の意見を語れない学生がいて、議論が盛り上がらない	116 (33. 0)
	⑦学力にばらつきがあり、講義についていけない学生がいる	183 (52. 1)
人間関係	⑧他の学生の発言を揶揄する学生がいる	8 (2. 3)
	⑨ゼミ員どうしの人間関係のトラブルで、ゼミの運営に苦慮している	14 (4. 0)
	⑩ゼミで攻撃的で暴力的な発言をするものがいる、かと思うと斜にかまえた、あるいはひねくれた発言をするものがいる	29 (8. 3)
	⑪突然、音信不通になった学生がいる	108 (30. 8)
メンタル	⑫学期はじめに、こころの病気を理由に配慮を求めてきた学生がいる	61 (17. 4)
	⑬自分はうつ病であると申し出てくる学生がいる	66 (18. 8)
	⑭こころの病気を理由に、欠席を続けている学生がいる	73 (20. 8)
その他	⑮父母からの過剰な要求がある	16 (4. 6)
	⑯その他（自由記述）	61 (17. 4)

注：アンケートの回収数 = 351 件。

III. 入学 —学部選択—



- 理系か文系か?
 - 理系科目(物理・化学・数学)の成績で決めて良いか?
 - 人付き合いを好むか?
 - SE(システム・エンジニア)という中間領域の登場
- 経済系学部の特徴
 - 商学部: 専攻決定の延期が可能+金融に強い。
 - 経営学部: 商学部に似ているが、経営学を中心に。
 - 経済学部: 公務員志望に向いている。
 - 政治経済学部: 政治学科と経済学科
 - 法学部: 政治学科をもつ場合も。

III. 入学

—多様な入試形態—

表 過去10年間における主な特別入試制度の導入状況

入試制度	導入開始	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
指定校推薦	1981 (理工)	商・政・理・営	商・政・理・営	商・政・理・営	商・政・理・営	商・政・理・営	商・政・理・営	法・商・政・文・理・営	法・商・政・文・理・営	法・商・政・文・理・営	法・商・政・文・理・営
帰国生	1982 (政経)	法・政・文	法・政・文	法・政・文	法・政・文						
社会人						法・商・政・文	法・商・政・文	法・商・政・文	法・商・政・文	法・商・政・文	法・商・政・文
公募制	1997 (理工)	理	理・農	理・農	理・農	農	商・農	商・農	商・農	商・農	商・農
自己推薦				文	文	文	文	文	文	文	文
AO					理・農	理・農・営	理・農・営	理・農・営	理・農・営・情	理・農・営・情	理・農・営・情

III. 入学 —AO入試—



- 「AO(アドミッション・オフィス <入試事務室>)」入試には、各大学、各学部により、**様々な形態**。
- 例えば、「**小論文**」と「**プレゼンテーション**」、
「面接」だけの特別入試も(明治大経営学部)
- **特別の活動やタレント性**などが必要。

III. 入学

明大商学部の公募制特別入試 (「グッド・パフォーマンス入試」)

(基本条件)

—評定平均が4.0以上

(外国語)

①英検準1級以上か、②TOEIC680点以上、等

(商業)

①日商簿記2級以上か、②基本情報技術者試験合格者、等



IV. 大学教授の生態

- 大学教授は、「寅さん」のような職業
 - 何を教えるかも、自分で決めて、自己責任（「学問の自由？」）
 - 上司（学部長）は、選挙で選ぶ（上司に権限が少ない）
 - 部下はいない
- 大学教授の4タイプ
 - ①教育者型、②研究者型（著書、論文）、③学内政治家型、④学外活動家型（マスコミ等）
- ゼミ選び
 - 教授のタイプ・経歴を調査
 - 目的に応じて選択
- 大学教授になるには？
 - 教員資格、学歴は不要→「教え方を教わっていない先生」
 - 採用の経緯は、千差万別。著書・論文などが、中心的な判断材料



ご静聴ありがとうございました。

